

企業の環境への取り組みについて高校生が感じたこと

平成 28 年 11 月 28 日

公益社団法人 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会 (NACS)

消費者教育委員会 環境グループ

総合学習の時間を活用し、NACS による環境総論講座を400人の生徒を対象に1、2時間目に行いました。続いて様々な業種から12の企業・NPOの協力を得て、3時間目、4時間目に企業等の環境への取り組み授業を行いました。生徒は希望の企業等の授業を受講しています。本報告書は、企業等の環境への取り組みを紹介する環境講座を実施した後に行ったアンケートから高校生が感じたことを企業・NPO 別にまとめました。

アンケート実施概要

調査日：平成28年10月25日

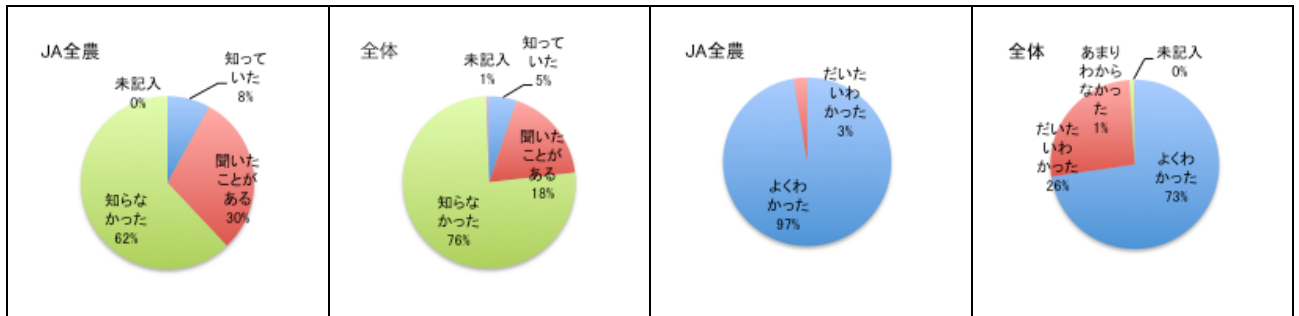
調査対象：神奈川県立海老名高等学校 1年混合クラス 全50名 回収率 100%

協力企業：全国農業協同組合連合会

Q1. 授業を受けた企業の「環境への取り組み」について知っていましたか？

Q2. 授業の内容はわかりましたか？

企業等別 (n=50)、全体 (n=776)



Q2で答えた理由を聞かせて下さい。

<よくわかった、だいたいわかった>

より身近な内容だったから。
日本の農業についてとても興味がある。
グループにしたことでみんなと考えられより分かった。農地が減っていることが悲しかった。
自分で考えたくなくなるようにしている。
みんなの意見をきけて理解が深まった。
グループワークなど多かったから退屈せずに聞いた。
黒板に絵が貼ってあって分かりやすかった。
身近にある田んぼの内容だから。
グループワークで話し合ったので、内容を深められた。
図があつて分かりやすかった。
お米や田んぼの大切さとか、日本の状況が分かったから。

絵、黒板、ホワイトボードなどいろいろなものを使って説明していたため。
参加型で話が理解しやすかった。
もともと興味があった。現在の進路志望で第2に据えている。
参加型だったため。
1つ1つが細かくて分かりやすかった。
生物の話や他のグループの自分たちと違う新しい意見があって楽しかったです。
班で話し合う機会がたくさん設けられていたから。
わかりやすかった。
田んぼが世の中に与える影響をよく考えられたから。
自分たちが普段身近に見ている田んぼにもたくさんのメリットがあって面白かった。
班内での意見の交流でより理解が深まりました。
班内での意見交換など
話し合いとか絵とかとても分かりやすかった。
説明が分かりやすかったから。
ポスターみたいなのがあったから。
グループになって意見交換するのが楽しく学べると思ったから。
農業についていろいろ考えたから。
農業の現状がよく分かったから。
絵が貼ってあって分かりやすかった。
自分たちで意見を出していくすすめ方だったので良く分かった。
細かいところまで今の農場について知ることができたから。
絵があったり、グループワークがあったから頭にスッと入ってきた。
図や小冊子を用いて分かりやすく説明してもらったから。
具体的な生き物を挙げて、説明してくれたので分かりやすかったです。
絵を使ったり、グループで話し合ったりしたから。
日本ではコメの消費量が年々減っている。その対策として何をすればよいかしっかり考えることができた。
グループワークで進めてくれて楽しくできたから。
班などで活動をしかたら
分かりやすかったから。
冊子があり理解しやすかった。

<わからなかった>

該当なし

Q3. 授業を受けた企業の「環境への取り組み」について感想などを自由に書いてください。

パンよりご飯の方がおいしいですね。
米の自給率が減っているのは知っていたけれど、食べる量も減っているのを聞いて驚いた。
ご飯をもっと食べようと思った。

農業を守るためにはアイデアと海外への対策が必要だと感じた。
地域とのかかわりを持つことも大切だと思った。
現代の子どもに伝統的な稲作を教えたり、生き物と触れ合わせたりすることは、実際に体験できるので記憶にも残りやすいいいことだと思う。ネットとかを使ってもっと大々的に配信したりすると良いと思う。
米をたくさん食べようと思う。
生物を大切にすることが重要。
家の周りが田んぼなので、その取り組みについて深く知ることができて良かった。お米をもっと食べようと思った。
生徒から意見をたくさん出させることで自分たちもしっかり考えることができた。
お米の重要さが良く変わった。もっと米を食べようと思った。
田んぼの重要さが良くわかった。
自分も将来関わりたいと思った。
重要なことだからぜひ続けてもらいたいと思った。
農業と環境はほとんどイコールで育つような関係だと感じた。
田んぼや生き物に対して身近になれる授業だった。また参加型で楽しく取り組めた。
すべてやったことが連鎖していくんだなと思った。
田んぼや農業が私たちの生活にとって身体的にも精神的にも大きな役割を果たしていることが分かりました。
田んぼにはいろいろなメリットがあることを知れて楽しかったです。
田んぼでお米をつくることでこんな取り組みになるならば、もっと推進すべきだと思った。
田んぼを守るためには、自分がお米をたくさん食べることで田んぼが減っていくのを防げることに気づいた。なのでパンや肉より積極的に米を食べようと思った。
海老名高校の目の前に広がる身近な田んぼについては真剣に考えることができて楽しかったです。
身近にある田んぼがどのようにかかわっているかについて意見を言い合い楽しかった。
とても分かりやすかった。
米の自給率が低いことが分かったから。
お米を食べようと思った。
田んぼがあることによるたくさんのメリットがあることが分かって面白かったです。田んぼを増やすための政策も意見がたくさん出て、これからお米をたくさん食べようと思いました。
これからは積極的にコメを食べていきたいと思いました。
お米を食べる機会が減ってきているけど、今日話を聞いて、少し米を食べる機会を増やそうと思いました。
米をたくさん食べたいと思う。
ご飯をもっと食べようと思った。
環境への取り組みを農業の方からみて考えることができ、とても勉強になった。
これからは自分も少し意識しようと思った。
自分の将来にかかわる問題ということに改めて気がつかされ、農業に興味を持つことができました。
私は生物の多様性や生態系に興味があり、将来生物関係の仕事に就きたいと考えているので、とても興味深い授業でした。田んぼの重要さが良く変わりました。
新しい農業の形などがあることをはじめて知った。
日本の農業が環境にどのように影響しているか分かった。

生き物を大切にしている、日本のお米の文化を大切にしていることが分かった。
大切だと思った。
もっと頑張ってほしい。
日本の農業の未来についてよく考えていていいなと思いました。
いろいろ意見が出て分かりやすかった。
もっともってお米についてみなに広めてほしいです。ご飯おいしいです。
米を作るだけでなく生き物とともに田んぼをやることが分かり驚いた。
農業をすることではできないので、お米を毎日食べる生活を送っていきたい。
重要だと思った。
お米は大切。→生産を増やしたい。

以上